

## KFA 第17回 熊本県シニア0-50サッカーリーグ 大会要項

1. 選手資格	男子は1975年（昭和50年）4月1日以前に生まれた者、女子は1993年（平成5年）4月1日以前に生まれた者とし、(公財)日本サッカー協会に登録した者とする。
2. 参加チーム	合同チームも可とし、正式なチーム登録は行わない。 但し、チーム名は付けるものとする。
3. 監督	監督は、公認指導者資格を有する者が望ましいが、当面は資格にこだわらない。
4. 試合方法	① 各パート1回戦総当たりとする。 ② 試合時間は40分ゲーム（20-5-20）とする。 ③ 選手交代は主審に通告し、何名でも可。再出場可。 （a）7名以上で試合成立とし、人数不足でも試合成立の場合、得点等はそのまま成立 （b）人数不足（借りた場合含み）で試合が成立しなかった場合は5対0とする。 （c）人数不足の場合、練習試合となるので得点者の記録なし。 ④ 順位決定は、試合の勝者には勝点3点、引き分けには1点、敗者には0点を与え、勝点の多い順に決定する。ただし、勝点合計が同点の場合は以下の順序により決定する。 （a）得失点差 （b）総得点 （c）該当チームの対戦成績 ⑤ 試合の運営は、試合当日の当番チームによって行う。 ⑥ リーグ戦における1部の下位2チームは自動降格、2部の上位2チームが自動昇格とする。自動昇格の権利を得たチームは、昇格を辞退してもよいものとする。 ⑦ 競技規則は、2023年度 日本サッカー協会規則及び本大会の特別ルールによるものとする。
5. ユニフォーム	ユニフォームについては、正副2色（ゲームシャツ、ゲームパンツ、ストッキング、GK用共）を用意する。
6. 懲戒の罰則	① レッドカードを受けた時は、次の1試合には出場できない。 ② イエローカードが累積3枚以上になったときは、次の1試合に出場できない。 ③ その他の懲罰については、0-50リーグ委員会で協議の上決定する。 ④ 決定事項については、速やかに各チーム代表者に伝える。

7. 審判	① 各チーム最低3名以上の審判有資格者を登録すること。 ② 審判は当番制とし、各チーム審判責任者のもと行う。（当番は別表の通りとする） ③ 主審は有資格者とする。 ④ 審判当番チームに1試合あたり3,500円を支払う。 ⑤ 対戦チームは対戦時刻の30分前に当日出席者を記載したメンバー表を、会場当番チームに1部提出すること。また、当番審判チームは対戦チームのチェックを10分前には終了すること。 ⑥ 試合結果は会場当番チームに報告する。レッドカード及びイエローカードを審判が使用した場合は、会場当番チームはその理由を規定の用紙に記入し、規律委員長に報告する。なお、レッドカード及びイエローカードを審判が使用しなかった場合も会場当番チームはその旨文書にて、連盟規律委員長に報告する。 ⑦ 総括責任者は審判委員長とする。
-------	--

8. 参加料	チーム参加料を徴収する。
--------	--------------

9. 表彰	優勝チームに、優勝杯を贈る。
-------	----------------

10. 競技結果	（一社）熊本県サッカー協会及び熊本日日新聞社運動部へ報告する。
----------	---------------------------------

### ※会場当番の仕事

1. 会場当番チームの責任者は、試合開始1時間前までに会場にくること。
2. 会場当番チームの責任者は、試合結果の記録（全試合）をする。
3. 会場当番チームの責任者は、メンバー表（1部）を試合開始30分前に集める。
4. 会場当番チームの責任者は、試合結果、得点者及び警告等を当日中に報告すること。  
**報告先 FAX.096-382-9788 または メール：lanza@gem.bbiq.jp 白井まで**
5. 会場当番チームの責任者は、会場の片付け・清掃等の確認をする。

### ※会場準備及び片付け

1. 会場の準備・設営は、第1試合の2チームで設営し、試合開始30分前には設営完了すること。
2. 会場の片付けは、最後の試合の2チームで、ゴールの移動・ベンチ周辺の清掃等、責任をもって行うものとする。

**ベンチやピッチ周辺での喫煙は厳禁です！**

**車の駐車（チーム名をフロントガラスに表示）についてもルールを守り、迷惑をかけないようにしましょう！**

**グラウンド内へ お子様やペットが入らないようにご注意願います！**